

## 沖縄県で麻疹(はしか)が流行中です！

3月末に、沖縄に旅行に来た観光客から麻疹が発生し、4月9日で34人まで感染が拡大しています。麻疹の感染力は非常に強く(インフルエンザの5~6倍)、飛沫感染だけでなく、空気感染もするので、手洗いや普通のマスクだけでは予防できません。今回、同じお店の中にただけで感染している場合もあります。効果的な治療薬もなく、唯一の感染予防は予防接種です。重症化すると肺炎や脳症などの合併症を起こす場合もあるため、沖縄県では、予防接種を受けていない人で、麻疹に感染した事がない人へ早めの予防接種を受けるよう呼びかけています。

### ～ 麻疹の症状 ～

**感 染** (10~12日ほど潜伏)・・・空気中に漂っている麻疹ウイルスを吸い込んで感染



**風邪症状**・・・38℃台の熱、咳、鼻水、目が赤くなる等の症状



**コプリック斑**・・・口の中の粘膜に麻疹特有の白い斑点が現れる



**高熱と赤い発疹**・・・顔や首筋に発疹が出始め、やがて全身に広がる。  
39℃~40℃の高熱が数日続き、体力を消耗します。



**重症化すると**・・・5人に1人が肺炎や中耳炎を併発し、1000人に1人が脳炎を合併



☆上記のような気になる症状のある人、はしか患者と接触したおそれのある場合で症状がある人は、あらかじめ医療機関に電話連絡をして、病院を受診して下さい

☆万が一、はしかと診断されたら学校へ早めに連絡して下さい

### 予防接種が唯一の予防法！

麻疹は、予防接種によって免疫をつけることでしか予防できません。現在、日本では1歳で1回、小学校入学前に1回と合計2回、市町村の公費負担で接種できます。麻疹にかかったことがなく、2回の予防接種を受けていない人は、医療機関に相談しましょう。

今回、感染拡大をおさえるため、各市町村で予防接種の対応策を出しています。沖縄市では、定期接種を受けていない18歳以下の予防接種を公費負担で実施しているそうです。

\*現在日本では原則として、麻疹風疹混合ワクチン(MRワクチン)が接種されるようになっていきます



母子手帳  
(親子手帳)  
で確認して  
みよう！